

# 「大きな夢の挑戦者」 「小さな声の代弁者」

# 田仲 つねお (田仲常郎) 市政レポート



TANAKA TSUNEO

## PROFILE

昭和41年3月20日生まれ  
鎌ヶ丘第二幼稚園 則松小学校  
昭和56年3月則松中学校卒業  
昭和59年3月東海大学附属第五高等学校卒業  
父教・田仲一雄市議会議員当選以来秘書として  
活動し平成21年1月に市議会議員に初当選。  
現在に至る

＜社会活動と現在の役職＞  
NPO則松金山川コスモス会 理事長  
北九州市花咲く街かどづくり推進協議会副会長  
八幡西区花咲く街かどづくり推進協議会会長  
北九州なごなた連盟会長  
八幡西区区民連盟理事  
少年野球チーム北九州ライズ 顧問  
日本おもと協会東筑支部 相談役  
北九州市立大学地域創生学群地域創生学専攻3年在学中  
環境建設委員会委員

Information

**2期目に向けて!!**

**事務所開き**

**11月4日** 10時より

お問い合わせ

田仲つねお事務所  
〒807-0831 北九州市八幡西区則松6丁目7-11  
TEL 093-602-8417 FAX 093-692-9821  
http://ameblo.jp/tanaka-tsuneo/  
http://www.facebook.com/tsuneo.tanaka.161

田仲つねお事務所

〒807-0831 北九州市八幡西区則松6丁目7-11  
TEL 093-602-8417 FAX 093-692-9821  
URL: <http://tanaka-tsuneo.net/> E-mail: [hanamax@tanaka-tsuneo.net](mailto:hanamax@tanaka-tsuneo.net)

政務調査室 市政相談窓口

TEL 093-602-8218

## 平成24年度決算について

平成24年に3月に発生した東日本大震災後の電力供給への懸念や、歴史的な円高傾向の中で、地域経済の見通しが先行き不透明となる厳しい状況の中、平成23年度は、元気発進!北九州!プランの着実な実現に向け、特に重点的に取り組むべき「4つの柱」を掲げています。

### 1 環境とアジアをキーワードに、元気なまちづくりの推進

アジアの高い成長と大きな需要に対応する地域産業力の充実強化を図るため、アジア低炭素化センター推進事業や、北九州スマートコミュニティ創造事業など、積極的な事業展開を図りました。そうした中、平成23年12月には、国の成長戦略に掲げられた「環境未来都市」、国際戦略総合特区について、本市はダブルで認定されました。景気・雇用の回復に向けた強力な推進力として、今後の施策の展開に大いに活用が期待されます。

### 2 子育て・教育、福祉・医療の充実

乳幼児等医療費支給制度について入院医療費の自己負担額に関する助成の拡大や保育所見直し人当たりの保育士配置の拡充、また、園庭芝生化モデル事業など、将来の国産子育て子どもたちの子育て環境の充実を図る他、小中学校の図書数について空調設備を設置し、図書数を充実するともに、特別支援学校・学校の不足教室解消や補助講師の増員など、教育環境の充実を図っています。また、高齢者の健康づくりが行えるよう公園に健康遊具を配置し、さらに、障害者スポーツセンターを整備するなど、市民一人ひとりがいつまでも元気で自分らしく暮らせるまちづくり、健康づくりに取り組んでいます。

### 3 にぎわい、ふれあいの創造と市民との協働・連携の推進

今年の夏にオープンした漫画文化の拠点漫画ミュージアムや、図書館、ホール、広場を備えた黒島副都心文化・交流拠点地区の整備を進めています。また、行政と市民活動団体等との協働のあり方に関する指針の作成や市民活動サポートセンターの機能強化を図るなど、住民主体のまちづくりを進めています。

### 4 安全・安心なまちづくりの推進

東日本大震災の被災地に対し、職員派遣や救援物資の搬送などの支援を行いました。また、北九州市地域防災計画の見直しや学校や市営住宅などの市有建築物の耐震性の推進など、災害対策の強化を図るとともに、力追加対策の実施などを通じ、官民一体となった暴力追加運動に取り組んでいます。

### (一般会計の決算)

歳入 5,229億9,940万円  
歳出 5,186億251万円

歳入歳出差し引き43億689万円、これから繰越にかかる財源を差し引いた実質収支は、17億8,771万円の黒字となっています。また、平成23年度決算については、経営改善等の取組みにより、財源調整基金を取崩すことなく、半年度収支が均衡した財政運営を、平成22年度決算に引き続き実現することができています。

### (普通特別会計)

国民健康保険特別会計ほか23会計で、歳入 4,768億6,110万円、歳出 4,683億1,932万円、歳入歳出差し引き85億4,178万円で、これから繰越にかかる財源を差し引いた実質収支は、84億8,823万円の黒字となっています。

### (企業会計)

企業会計については、損益収支は上水道事業会計、工業用水道事業会計、下水道事業会計の3会計が黒字となり、病院事業会計、交通事業会計の2会計が赤字となりますが、病院事業会計が4年ぶりに不負債務を解消したこと、資金剰余は5会計全てで黒字となっています。

## 平成24年度補正予算について

予算額は、一般会計で21億3,582万円の増額、普通特別会計で7億8,097万円の増額、企業会計で5億8,000万円を行うこととしており、補正後の予算規模は、一般会計で1兆844億9,333万円となります。今回の一般会計補正予算は、安全・安心なまちづくりを推進するため、

## 9月議会にて一般質問を致しました。

- ① キャンプ場の整備について
  - ② 黒島山花公園について
  - ③ 公園におけるボランティア活動の推進について
  - ④ ドッグラン施設の設置について
  - ⑤ 地盤調査の推進について
  - ⑥ 再生可能エネルギーについて
  - ⑦ 学力向上のための取り組みについて
- の一般質問をおこないました。いずれの質問も市民の皆様が快適に、安心に、豊かに生活が送れるための質問・提案であり、私の考える「元気な地域づくり、元気が暮らしていく」「元気な企業づくり」に繋がるものであります。
- 今あるモノを発展・有効活用させる事、今ある活動をさらに展開させる事、今ある情報をさらに明確にする事、新たな成長・挑戦をする事、このような試みを実現・継続させる事によって、地域が成長し、さらには北九州市全体が発展・活性化し、これによりすべての市民が快適になると考えております。
- 今後も、「小さな声の代弁者」として、市民生活の様々な問題点を照らして、市民が安心して暮らしていけるよう、「大きな夢の挑戦者」として質問や提案を継続してまいります。